

文化学科と大江史学

山田 徹雄

文化学科教授大江一道教授は、平成十年三月をもって定年退職なされます。

大江先生は、副学長、学生部長を歴任し跡見学園女子大学の発展に多大な貢献をなされました。文化学科においては「西洋文化史」及びその関連科目を担当なされ、先生の幅広い学識に触れて影響を受けた学生の数は限りありません。またその学問的見識によって私達教員にも感銘を与えたのみならず、教授会、各種委員会、文化学科系列会議における適切な御発言が全体としての意志決定にどれほど貢献したのか、数えあげるときりがありません。

大江先生の業績において専門研究者ばかりではなく広く学問を志す者に啓蒙を与えたのは『世界近現代全史』ⅠおよびⅡ（山川出版社）であります。以下、大江先生の当該著書について記述して行きます。

二十世紀、とりわけフランス革命二百周年にあたる一九八九に世界の大変動が集中的に起こってきませんが、このような従来の歴史観、世界観を覆してしまう情況の由来と現実を「総括し確認すること」を目的として本書は描かれて行きます。戦後歴史学の問題視角を批判的に摂取し、とりわけ一九七〇年代以降にみられる歴史研究の新しい潮流に目を向け、またそれを積極的に受容していきます。

第Ⅰ部のタイトルが「資本主義的近代世界システムの形成」第Ⅱ部が「資本主義的近代世界システムの確立」とされていることは、まさにウォーラーステインの“the modern world-system” the cap-

italist world-economy”を「叙述のキイ概念」としていることを示しています。林健太郎氏を恩師とする世代の研究者が新しい研究視角を受容し、またそれをウォーラステイン以上に歴史叙述を深化させ、より広範により具体的に実現させていることは驚異というほかありません。

過日、永峰三千輝氏（横浜市大教授）と大江先生の業績が話題になり、これはまさに「大江史学」だと氏が指摘されたことが印象に残っています。

大江先生の叙述は各国史を越えた全体史を一人の著者によって示すところに最大の成果があります。以下のその一端を知るために大著の目次を示し、壮大な構想を示しておきます。

『世界近現代全史』

序説 近代世界史成立の歴史的前提

第Ⅰ部 資本主義的近代システムの形成

第一章 西ヨーロッパの近代的成長

第二章 中・東ヨーロッパの国家統合

第三章 啓蒙思想の世紀

第四章 十八世紀のヨーロッパ文化

第五章 十八世紀アジアの諸帝国

第Ⅱ部 資本主義的近代世界システムの確立

第一章 二重革命の時代の開始

第二章 ヨーロッパ近代国際秩序の形成

第三章 自由主義の発展

第四章 アメリカ社会の近代化

第五章 近代世界システムとアジア

第Ⅲ部 近代世界システムと国民国家の形成

第一章 西歐近代ブルジョア国家の展開

第二章 ロシア・東欧とアメリカ大陸の近代的再編成

第三章 西南アジア・オセアニア世界の近代的変容

第四章 中華帝国の解体と東アジア世界

第四部 近代帝国主義世界の形成と国民国家の展開

第一章 近代世界史の激流

第二章 帝国主義時代の開幕

第三章 帝国主義国家の「世界分割」

第四章 初期二十世紀の世界史

以上

大江 一道先生 略歴

一九二八年三月 茨城県日立市に生まれる

一九四五年三月 県立日立中学校卒業

同年四月 (旧制) 水戸高等学校入学

一九四八年三月 (旧制) 水戸高等学校文科(乙類)卒業

同年四月 (旧制) 東京大学文学部西洋史学科入学

一九五一年三月 同大学卒業

一九五二年二月 都立白鷗高等学校教諭

一九六〇年四月 都立上野高等学校教諭

一九八〇年四月 跡見学園女子大学文化学科助教授

一九八三年四月

同学教授

公務としては学生部長（八二〜八四年）副学長（八六〜八八年）

一九九八年三月

定年退職

この間非常勤講師として次の各大学を担当

東京大学（教育学部）、横浜国立大学（教育学部）、東洋大学、成蹊大学、学習院大学、日本女子大学、東京女子大学、同短期大学部、津田塾大学、聖心女子大学。

主要著者・論文

『世界近現代全史Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ』（山川出版社）、『地域からの世界史・日本』（朝日新聞社）、『世紀末の文化史』（山川出版社）、『物語世界史への旅』（共著・山川出版社）ほか

『都市と民衆のパラード——近代パリのばあい』（『歴史評論』一九八三年）

『裏見の西洋女性史・覚え書1・2・3』（『フォーラム』4・5・6号 一九八六年〜八八年）

『社会史と歴史教育の課題』（『歴史地理教育』一九八五年）ほか

〔所属学会〕 史学会、日本西洋史学会、日本政治学会、日本中東学会。

ほかに、NHKテレビ「通信高校講座世界史」講師（一九七三年〜八六年の十三年間）

（やまだ てつお・西洋経済史）